

## 4月17日 交通安全教室でのお話

本日は、すべての学年の子供たちを対象に、交通安全教室を行いました。

東入間警察署の方や交通指導員の方、市役所の方などが来てくださり、ご指導をいただきました。

本校の通学路は狭い上に、大通りの抜け道として自動車が頻繁に通るところです。端に寄って歩かなければ、ややもすると自動車などと接触してしまう危険性があります。

また、学年が上がると、下校後自転車に乗ることが増えてますが、整備をした自転車に正しい乗り方で、交通ルールを守って乗れているかどうか、心配なところがあります。

そこで、この交通安全教室の機会に、交通安全への意識を高め、事故に遭わないようにしてほしいと、次のように話しました。

\*\*\*\*\*

西小の皆さん、こんにちは。

今日の交通安全教室については、先生たちが、「交通安全のお話や実際に乗ってみたり歩いてみたりすることを通して、交通安全に対する皆さんの気持ちを高める。」「交通ルールの大切さを知り、安全に行動しようとするようにする」という二つのめあてをもって、計画しました。

実際に横断歩道を渡ったり、自転車に乗ったりすることを通して、正しい歩き方・自転車の乗り方を知って、そしてこれからは知ったことを生かして、安全に気を付けて歩いたり乗ったりしようという気持ちを高めて、力をつけていきます。

そのために、今日は東入間警察署の方、交通指導員さん、市役所の方など7名の方々にお越しいただき、ご指導をしていただきます。

この後、お二人の警察の方は、皆さんの一つしかない命を守るための、大事な大事な話をたくさんして下さいますから、お話を聞き逃さないようによく聞いてくださいね。

そして今日学んだことは、家に帰って、家の人にこういうことを学んだよとお話するとともに、これからの皆さんの行動に必ず生かして下さいね。

これで校長先生のお話はお終いです。